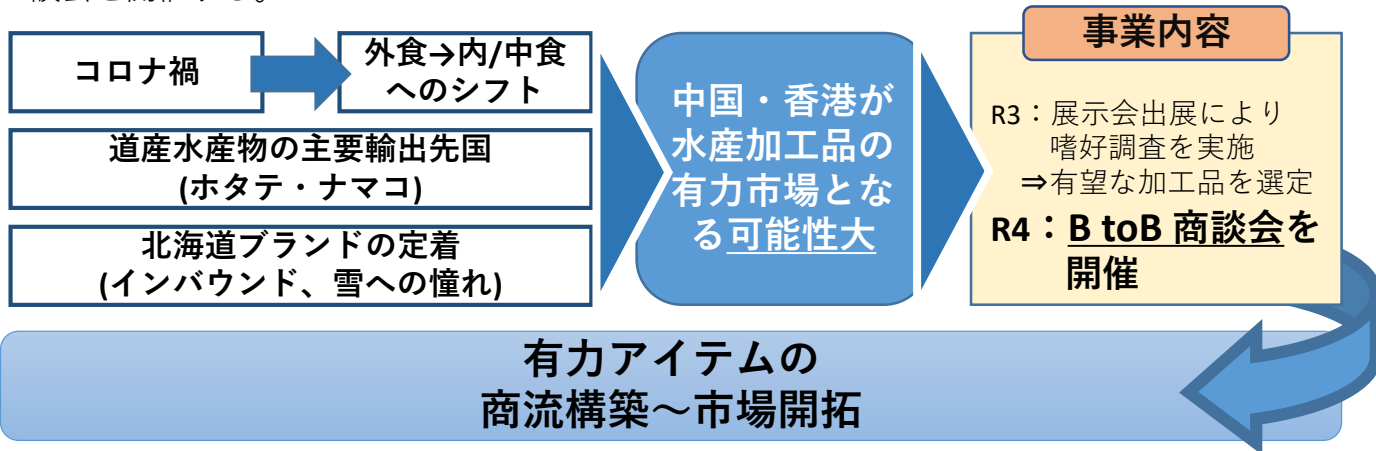




# 中国・香港における道産水産物加工品商談会開催委託業務 事業内容及び成果のポイント

## 1 事業のねらい

新型コロナウイルス感染症の影響による購買需要の変化により、中食・内食向け加工品の消費拡大が期待される中国及び香港において、道産水産物加工品の商流構築に向けた商談会を開催する。



## 2 事業内容

	中国(上海) 	香港 
展示商談会開催	現地バイヤー10社 選定加工品 18アイテム 道内参加事業者 6社 (リモート6社)	現地バイヤー12社 選定加工品17アイテム 道内参加事業者 6社 (対面1社、リモート5社)
(主な品目の選定)	・ R3事業選定品(さんまの黒酢煮、ほたてバター醤油など) ・ 大容量品 (冷風熟成干しホッケ大) ・ レンジ調理可能品 (さば味噌煮レンジ調理可) ・ 現地嗜好性の高い製品 (ホタテしぐれ煮) ・ 焼き魚需要+最新技術 (3D冷凍ニシン)	
(運営上の工夫)	・ アレンジレシピをパンフで紹介 ・ アフターフォローでサンプル提供	・ 出品商品をアレンジした試食品の提供

## 3 成果のポイント

→ 現地バイヤーとの商談により、アフターコロナにおける現地マーケットの動向把握とともに、今後の商流構築の鍵となる人間関係の構築も図ることができた。

→ 販路拡大に向けて、現地バイヤーと道内事業者との良好な関係を維持しながら、継続的かつ頻繁なアプローチが必要であることが分かった。

→ 今後は、[商談成立後の販売促進に向けた取組](#)と、販売段階における[更なる市場分析と道内事業者との情報共有](#)を図ることが重要。